

ガザの今 支援を必要としている子どもは100万人以上。 子どもたちに時間はない。



©UNICEF-Spo/2023
戦闘休止期間に、ガザ地区北部のジャバリアにある13の避難所に届けられたユニセフの支援物資
(ガザ地区2023年11月29日撮影)



©UNICEF-Spo/2023/Eyad albaba
ラファで炊き出しを受け取る男の子。
(ガザ地区2023年11月撮影)

砲弾や銃撃に加え、壊滅的な生活環境と食糧不足によって、子どもたちは極度の命の危険にさらされています。パレスチナの人道的状況に対応するため、ユニセフは1億5,400万米ドル(約234億円)の資金を必要としています。この資金は、ガザ地区とヨルダン川西岸地区における、水と衛生、保健、子どもの保護、教育支援の継続、および家族が切実に必要とする物資を手に入れるための多目的現金給付支援の提供に用いられます。
(2023年11月時点 1米ドル152円で計算)

日本ユニセフ協会では2023年10月14日より「ガザ人道危機緊急募金」の受付を開始し、ガザの子どもたちへの募金を呼びかけています。

ユニセフの緊急支援募金は

各地の自然災害、難民・移民危機、食料危機などの事態に陥った国や地域に届く緊急の支援です。お寄せいただいた募金は、速やかにユニセフ本部を通じて現地事務所に送り、子どもたちの支援にあてます。

現在は、**ガザ人道危機 ウクライナ 自然災害 シリア ロヒンギャ難民 アフリカ栄養危機 人道危機** の7つの緊急募金をお願いしています。

振込用紙備考欄に募金の目的とK1-210(岐阜県ユニセフ協会コード番号)を記入してお振込みください。

例えば 「ガザ人道危機」K1-210

募金の方法は

ゆうちょ銀行からの振込のほかに、クレジット・コンビニエンスストア・ネットバンキング払いもできます。

詳しくは
こちらから▶



岐阜県ユニセフ協会でも直接お預かりしております。ご連絡ください。 電話058-379-1781

2023年の活動の記録

2023年1月～11月

- 1/16(月) コンゴ民主共和国からのオンライン報告会
1/23(金)～1/30(月)まで ハートフルフェスタ会場でユニセフ紹介展示
1/27(金) 聖徳学園高校生徒会から募金受託
1/28(土) 岐阜市立長森西小学校6年生出前授業
2/ 4(土) 岐阜市立長良中学校3年生出前授業
2/ 8(水) 大垣ロータリークラブでユニセフ講話
2/15(水) 郡上市立大和西小学校6年生出前授業
2/17(金)～2/25(土)まで NPO活動ポスター展に出展。
(メディアコスモス ドキドキテラス)
2/22(水) 大垣市立北中学校生徒会から募金受託
2/27(月) 岐阜市立常磐小学校6年生出前授業
3/ 1(水) 本巣市立真正中学校生徒会から募金受託
3/ 7(火) 川辺町立川辺東小学校6年生出前授業
3/12(日) 及び3/23(木) コープぎふ職員全員集会会場で募金活動
3/13(月) 岐阜信用金庫「ぎふしんプレミアムコンサート」会場で集まった募金を受託
3/14(火) 各務原市立鵜沼第二小学校から募金受託
4/ 8(土) ウクライナ子どもたちの絵画展in谷汲に出展
4/13(木) コープぎふ新入協職員研修出前授業
4/23(日) 長野県安曇野ちひろ美術館出前授業
5/ 9(火)～6/6(火)まで 中部学院大学関キャンパスで展示
5/10(水) 静岡県藤沢市立広幡中学校1年生オンライン出前授業
5/21(日) 岐阜市西郷公民館「アサガオで西郷を笑顔に」ミニ学習会と展示 募金活動
6/ 6(火)～7/4(火)まで 中部学院大学各務原キャンパスで展示
6/12(月)～6/25(日)まで 「2023ユニセフパネル展」(メディアコスモス みんなのギャラリー)
6/13(火)～7/11(火)まで 岐阜市立女子短期大学生協店舗で展示
6/18(日) 松本猛氏講演会
(メディアコスモス かんがえるスタジオ)

1月16日(月)ユニセフオンライン報告会

「アフリカ コンゴ民主共和国・支援の現場から」

ユニセフ現地事務所でプログラム専門官として支援にあたっている堀井健士さんからオンラインで報告してもらいました。

わたしたちは「アフリカ」と漠然と表現することが多いが、アフリカには54カ国+1つの地域があり、それぞれに国事情、歴史がある。急速な発展を遂げている地域もあり、国ごとの格差、農村部と都市部の格差がますます広がっていること。豊富な鉱山資源のために紛争も起こりやすいし、近年の異常気象は暮らしを直撃している。児童労働も問題になっている。ユニセフは開発支援、緊急支援、啓発・教育支援、子どもにやさしい空間をつくることを通し子どもの権利を守る支援を続けている。コンゴの赤十字社などパートナーと協力して支援をしていることも紹介してもらいました。



6月12日から25日までメディコスでユニセフパネル展

「世界の子どもたちは、いま」をテーマにして、「紛争開始から12年シリアの小さな声を聞く」「ウクライナ紛争願いはひとつ戦争終結」を展示しました。また、特別展「いわさきちひろ平和パネル」を展示しました。



6月18日(日)には松本猛さんを招き、

「ちひろの願った世界の子どもたちのしあわせ、そして未来」の講演会を開催しました。

いわさきちひろの生い立ち、ちひろの絵に向かう姿勢、松本さんにとっての母としての思い出など、一枚一枚の絵を鑑賞しながら語ってもらいました。



参加者の感想から

☆いわさきちひろさんの絵はとても美しい色彩で大好きです。しかし、どういう背景があったかを今日初めておききました。子どもたちには、これからもずっと平和な世界であって欲しいと思いました。

☆絵を鑑賞するには想像力が必要というお話が印象に残りました。想像力を養うためには、多くの体験、知識、心に想いを寄せることが大切だと痛感しました。

求む! あなたの愛の力!



世界の子どもたちが笑顔になることを願って一緒に活動しませんか。

募金活動や広報活動 学校での出前授業など

**できることを できるときに できる方法で
ご一緒に。。。 お気軽にご連絡ください**

10月20日(金)ユニセフシネマのつどい2023

「もったいないキッチン」上映会

世界では食糧不足、価格の高騰で多くの子どもたちが飢餓の危機に陥っています。あらためて「食すること」「食べるもの」にこだわり、世界の「食」を守るために自分たちができることを考える機会となりました。

参加者の感想から

☆「もったいない」は単に食品ロスの削減にとどまらず地球の全てのものを有効に活用し、持続可能性を高めることだと学びました。

☆日本の食糧廃棄量の多さに驚きました。命をいただいていることを忘れずに生きたいです。食事は人と人をつなげます。



11月11日(土)ユニセフひろば2023

第45回ユニセフ ハンド・イン・ハンド募金活動

JR岐阜駅北口杜の架け橋デッキでおこないました。総勢50名のボランティア、協力団体の皆さんで、ミカンつかみ、輪なげゲームをやりながら楽しく募金活動をおこないました。4時間で127,000円の募金をいただきました。



6/23(金) 岐阜市立陽南中学校3年生出前授業

6/26(月) ~8/10(木)まで 岐阜信用金庫各務原駅前支店で展示

6/30(金) 大垣市立星和中学校全校生徒出前授業

7/ 7(金) 愛知県あま市立伊福小学校4年生出前授業

7/10(月) 各務原市立稲羽中学校生徒会から募金受託

7/24(月) ~7/29(土) ユニセフ夏休み「水の教室」前半

8/21(月) ~8/26(土) ユニセフ夏休み「水の教室」後半

8/27(日) 第5回こども平和ひろば(マーサ21)に参加

8/28(月) 美濃加茂市放課後教室KDC出前授業

9/15(金) 各務原市立稲羽中学校1年生出前授業

9/20(水) 岐阜大学教育学部附属小中学校9年生出前授業

10/ 3(火) ~10/31(火)まで 中部学院大学関キャンパスで展示

10/ 9(月) メディコスまつり「フム・ドキ・ワイワイ」にユニセフブース出展「外国コイン選別体験」

10/11(水) 大野町立大野中学校3年生出前授業

10/20(金) ユニセフシネマのつどい2023

「もったいないキッチン」上映

10/24(火) コーブぎふ理事研修ユニセフ学習会

10/28(土) 29(日) 岐阜県農業フェスティバルに参加募金活動

10/31(火) ~11/28(火)まで 中部学院大学各務原キャンパスで展示

11/ 2(木) 羽島市立正木小学校3年生出前授業

11/11(土) 「ユニセフひろば2023」第45回ユニセフハンド・イン・ハンド街頭募金活動

11/12(日) ガールスカウト岐阜県連盟出前授業

11/14(火) ~12/19(火)まで 岐阜市立女子短期大学生協店舗で展示

11/18(土) かかみがはら産業・農業祭に参加 募金活動

11/21(火) ~12/19(火)まで 岐阜協立大学で展示

11/25(土) 各務原市立鶴沼第一小学校5年生出前授業

11/29(水) 聖マリア女学院高校1年生出前授業

※毎月3か所のJA直売所で定期募金活動を実施

2023年は計35回 参加ボランティア延べ人数104人

日本ユニセフ協会賛助会員になってユニセフの活動を支えてください。

年会費は日本ユニセフ協会がおこなう募金活動及び広報、アドボカシー(政策提言)活動のほか、岐阜県ユニセフ協会をはじめとする日本ユニセフ協会と協力協定を結ぶ地域組織の運営にも役立てられます。

種類	年会費
一般賛助会員(個人の方)	1口 5,000円
学生賛助会員(19歳以上の方)	1口 2,000円
団体賛助会員(企業・団体など)	1口 10万円

賛助会費はユニセフ募金や寄付と同様、寄付金控除の対象になります。

申込方法

- ①オンラインで 
- ②岐阜県ユニセフ協会へ電話またはメールで申込用紙をご請求ください。



岐阜県ユニセフ協会のなかま紹介 ガールスカウト岐阜県連盟

みなさんは、ガールスカウトをご存じでしょうか？

ガールスカウト運動は、20世紀はじめのイギリスで、ボーイスカウトの活動を見た少女たちが「私たちも活動したい!」と声をあげたことがきっかけで始まりました。その後、少女たちの素質と才能を引き出して社会に役立てるためのプログラムを作り出し、国境を越え世界中に広がりました。現在では153の国と地域に約880万人の仲間がいます。

日本のガールスカウト運動は2020年に100周年を迎え、就学1年前の人から100歳を超える人まで、様々な年代の女性たちがガールスカウトとして一緒に学び、活動しています。



11月11日ユニセフひろばで募金活動に参加しました。

岐阜県ユニセフ協会様との関わりは

毎年、県内各地域での街頭募金活動のほか、今年度は県連事業において、出張授業を開催していただきました。お話と体験による授業から、世界のこどもたちの現状を知ること、そこから想像して、わたしたちは何ができるかを考え行動することを学ぶ良い機会となりました。

様々な活動と体験を通して、ガールスカウトでは少女たちが自分で考える力を培い、仲間・地域社会・世界に貢献できる社会の担い手になれるよう、そして、一人ひとりがより幸せを感じられる未来と社会の実現を目指しています。

時々、「ガールスカウトって何をしているの?どこで活動しているの?」と聞かれることがあります。

岐阜県連盟には、6ヶ団(岐阜市、高山市、多治見市、大垣市、池田町)あり、日頃は各地域で活動しています。県連盟として年数回の合同事業のほか、北陸東海地区や全国規模の事業への参加、国際交流と活動の幅が広がっています。

ガールスカウトでは、少女の発達に応じた年代別で活動し、キャンプなどの野外活動だけでなく、楽しみながら多様な体験活動ができる場を提供しています。近年は、SDGsの目標のひとつ、「ジェンダー平等を実現しよう」の達成にむけての取組みにも力を入れています。

11月12日ガールスカウトユニセフ学習会の様子



蚊帳の体験 ほとんどのスカウトが蚊帳を初めて知りました。



会場で集めた募金をユニセフに贈呈しました。

お問合せ先
ガールスカウト岐阜県連盟

〒500-8384 岐阜市葦田南5-14-12 岐阜県シンクタンク庁舎5階
電話・FAX 058-275-8277 E-mail:girlscout_gifu@otoku3.gmob.jp
ホームページ:https://girlscouts-gifu.jimdofree.com/



2024年
の主な
活動予定

☆2月1日(木)~14日(水) ユニセフパネル展「ユニセフってなあに?」

会場/ぎふメディアコスモス「ドキドキテラス」

☆10月25日(金) ユニセフシネマのつどい2024

会場/ぎふメディアコスモス「みんなのホール」

☆12月2日(月)~16日(月) ユニセフパネル展

会場/ぎふメディアコスモス「みんなのギャラリー」

お気軽にお立ちよりください!

ユニセフ視聴覚ライブラリーの貸出し ユニセフの各種資料を取り揃えています。

岐阜県ユニセフ協会

〒509-0197 岐阜県各務原市鷺沼各務原町1-4-1
生活協同組合コープぎふ1階
☎ 058-379-1781 E-mail: gifuken@unicef-gifu.jp

★交通★
JR高山線
各務ヶ原下車(普通のみ停車)西へ徒歩8分
名鉄各務原線
名電各務原駅下車(急行停車)西へ徒歩8分

